# 大会報告書

## 「青少年のための科学の祭典」千葉大会報告書

■開催日時　２０２３年６月１０日（土）～６月１１日（日）の２日間両日とも9:30～15:30開催

■会場　千葉市科学館　（〒260-0013　千葉市中央区中央4-5-1）

流山市生涯学習センター（〒270-0153　千葉県流山市中110）

■主催　青少年のための科学の祭典　千葉大会実行委員会

公益財団法人日本科学技術振興財団

■共催　千葉市科学館,流山市生涯学習センター

■後援　八千代市教育委員会，習志野市教育委員会，船橋市教育委員会，市川市教育委員会，
浦安市教育委員会，松戸市教育委員会，柏市教育委員会，野田市教育委員会，
千葉市教育委員会，市原市教育委員会，千葉県教育委員会，鎌ヶ谷市教育委員会
文部科学省，全国科学博物館協議会，全国科学博物館協議会，ＮＨＫ，日本物理教育学会，
(一社)日本生物教育学会，日本地学教育学会，日本基礎化学教育学会，
(一社)日本科学教育学会，(一社)日本理科教育学会，(一社)日本地質学会，
(一社)日本生物物理学会，一般社団法人日本物理学会，(公社)応用物理学会，
公益社団法人日本化学会，(一社)日本機械学会，(公社)日本アイソトープ協会，
(一財)日本私学教育研究所，(公社)日本植物学会，(公社)日本動物学会，
(公社)日本天文学会，(公社)日本工学会，(一社)電気学会，日本エネルギー環境教育学会

■協賛　キッコーマン株式会社，株式会社新興出版社啓林館，実教出版株式会社，
大日本図書株式会社，株式会社高橋商会，株式会社千葉理化器械，秀明大学，
秀明大学学校教師学部附属秀明八千代中学校・秀明八千代高等学校

■来場者数　〈千葉会場〉　１０日（土）：245名　／１１日（日）：329名　計 574名
〈流山会場〉　１０日（土）：227名　／１１日（日）：218名　計 445名

■実施内容　ブース形式・サイエンスショー形式・オンデマンド形式で実施。
今年度も Web のフォームで事前受付をして、入場者数を限定して行った。
出展者は小中高大の学校関係者が多く、中学生・高校生・大学生たちが各ブースや実験ショーの実施に協力してくれた。

■出展数　２５出展

■出展タイトル一覧

千葉会場（千葉市科学館）

宝石ストラップ作り
こん虫をかってみよう
立方体万華鏡、ラブラブハートなどの工作
ぴょんぴょんはねるスーパーボールをつくろう
シンプルでおしゃれな画鋲デコレーション！
ガウス加速器のしくみを楽しく学ぼう！
プラバンでオリジナルキーホルダーを作ろう
360度カメラとあそぼう！
メイの科学クイズ広場（サイエンスショー）
牛乳パックで液体まんげ鏡を作ろう

『科学の不思議を体験しよう』～葉脈ストラップ・アンモナイトの模型（レプリカ）～
やじろべえ工作「ポールダンサー」
光が点滅する LED コマを作ろう
自由研究に役立 micro:bit のプログラミング

流山会場（流山市生涯学習センター）
科学クイズ・科学マジック（サイエンスショー）
スライムを作ろう
ミカン発泡入浴剤（バスボム）を作ろう
空き缶で虹を見よう
魔鏡をつくろう！
指で飛ばそう紙トンボ！
科学の力で犯人をさがせ！
墨流しでコースターを作ろう！
レインボーメッキをしよう！
消える1万円！？ ～見えるということ
DVD でまるい虹！～光の3原色と色の3原色

オンラインコンテンツ：
光が点滅する LED コマを作ろう
消える1万円！？～見えるということ
時計反応、コップに虹を作る・交通信号反応、振動反応
micro:bit のプログラミング

■製作物　・実験解説集：Ｂ５版／表紙１色・中１色／４８ページ／製作部数：１５０部（9月1日まで千葉大会のホームページから PDF ファイルをダウンロード可能）
・ポスター　：Ａ２版／カラー／製作部数：８００枚
・チラシ　　：Ａ４版／表紙カラー／製作部数：２００００枚

■広報活動　・チラシ・ポスターは、千葉市教育委員会を通じ学校・児童館・博物館等の公共施設を中心に配布した。千葉市内の小中学校には児童全員分チラシを配布した。それ以外は各所に5枚ずつ配布した。
・その他：千葉市「市政だより６月号」